

第35回

日本観光研究学会 全国大会 学術論文集

Proceedings of JITR Annual Conference

2020年12月

目次

1. 住宅宿泊事業法の域外適用に関する一考察 1
—住宅宿泊事業法の施行後2年の実務検証から—
渡部 友一郎 (弁護士 (第二東京弁護士会))
2. 地域特性を活かした観光振興策についての考察 5
—MICEと観光を一体的に推進する千葉県の事例—
田部井 正次郎
3. モルディブにおける観光ガバナンスをめぐる考察 9
—観光のジレンマにおける社会的費用のシェアをめぐる—
安田 慎 (高崎経済大学地域政策学部)
4. Go Toトラベル事業の特徴と政策課題 13
室岡 祐司 (九州産業大学地域共創学部)
5. 山形県沖地震の発生に対応した観光振興キャンペーンについて 17
江崎 貴昭 ((株)オリエンタルコンサルタンツ)
6. 観光に対する住民意識と観光政策の管理に関する基礎的研究 21
—沖縄県の自治体における観光基本計画を事例として—
大谷 健太郎 (名桜大学国際学群)
7. インフラツーリズムのインバウンド拡大に関する一考察 25
—首都圏外郭放水路における社会実験を題材として—
堤 里美 ((株)オリエンタルコンサルタンツ)
小川 哲平 ((株)オリエンタルコンサルタンツ)
山田 英之 (国土交通省関東地方整備局)
秋山 賢 (国土交通省関東地方整備局)
8. 位置情報アプリは地域活性化に寄与し続けるのか 29
—ウイズコロナ・ポストコロナにおける位置情報アプリについての考察—
植田 幹浩 (WAsHu 企画)
9. コロナ禍のもとでの家族旅行の促進に関する一考察 33
—日米比較を想定した子育て世帯のインターネット調査を軸として—
岡 達哉 (金沢星稜大学経済学部)

10.	「各地の偉人」を持続可能な観光資源として活用するための 関連施設に関する基礎的研究 —北海道・東北6県— 朝倉 はるみ (淑徳大学経営学部)	37
11.	宿泊事業における新型コロナ対策によるサービス品質と顧客満足の上 —群馬県片品村かたしな高原のチャイルドロッジを事例に— 埴 泉 (東京家政大学人文学部) / 澤 生道 (大都開発 (株))	41
12.	日本版DMOの社会的価値向上を目指した長期的戦略構築の検討 —ハワイ州観光局の取り組み事例を通して— 田原 洋樹 (明星大学経営学部)	45
13.	観光地におけるガイドラインの戦略活用 —兵庫県豊岡市における新型コロナウイルス感染症対策の事例研究— 久保 健治 (大阪市立大学大学院経営学研究科 / (株)ヒストリーデザイン)	49
14.	デスティネーションマーケティングにおける文化資源活用の一考察 高橋 一夫 (近畿大学経営学部)	53
15.	スポーツ観光とSustainable Development Goals (SDGs) に関する研究 —観光庁山口大学による講座受講生のアンケート調査から— 西尾 建 (山口大学経済学部)	57
16.	お土産としての北海道スイーツの地域外需要に関する研究 橋元 理恵 (北海商科大学)	61
17.	東北地域ブランド総選挙への参加を通じた地域ブランド教育の効果 益満 環 (秋田大学教育文化学部)	65
18.	旅行者と旅行先との関係性構築に関する理論的考察 —顧客エンゲージメント概念を援用して— 大方 優子 (九州産業大学地域共創学部)	69
19.	酒場のメディア化による「フードコンテンツツーリズム」の形成について —広島県・広島市「ビールスタンド重富」を例として— 青木 洋高 (北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院)	73
20.	スポーツ・ツーリズムによる地域振興の可能性について 仲村 篤 (沖縄女子短期大学総合ビジネス学科)	77
21.	ファムトリップについての考察 —旅行会社における人的資源開発という視点に向けて— 小山 聖治 (京都大学経営管理大学院)	81
22.	ホテル経営におけるCapExの重要性に関する研究 具 敏靖 (立教大学大学院ビジネスデザイン研究科)	85
23.	健常者と障害のある人が混在するツアーの実態に関する一考察 —添乗員・ガイドに対する定性調査を通じて— 大島 安奈 (大阪観光大学観光学部)	89

24.	山形・新潟応援キャンペーンの事業スキームと評価に関する研究 —価格訴求型旅行促進政策は観光地域の災害からの回復に貢献したか— 本間 准 (立教大学大学院ビジネスデザイン研究科)	93
25.	大地の芸術祭にみる中間組織とコミュニティの進化 —NPO法人越後妻有里山協働機構と住民の循環型事業— 近藤 政幸 (新潟経営大学観光経営学部)	97
26.	竹富島の自然における景観保全価値 長谷川 明彦 (阪南大学国際観光学部) / 斎藤 正己 (法政大学大学院公共政策研究科)	101
27.	観光地のIT活用と生産性に関する考察 栗原 剛 (東洋大学国際観光学部)	105
28.	COVID-19流行下での大学生の旅行意向分析 古屋 秀樹 (東洋大学国際観光学部)	109
29.	京都市における「オーバーツーリズム」の影響についての一考察 山下 裕明 ((学)大和学園 京都ホテル観光プライダル専門学校)	113
30.	旅行者が懸念する「リスク」に関する一考察 岩本 英和 (城西国際大学観光学部) 原 忠之 (セントラルフロリダ大学ローゼン・ホスピタリティ経営学部) 松尾 徳朗 (東京都立産業技術大学院大学)	117
31.	新型コロナウイルス感染症影響後の日本人の海外旅行の意思決定プロセス —計画的行動理論を拡張したモデルによる試行— 中村 哲 (玉川大学観光学部)	121
32.	ポストコロナ観光旅行意向、動機と観光に対する態度の関係 —コロナ禍緊急事態宣言前の東京都と周辺3県のケース— 直井 岳人 (東京都立大学都市環境学部) / 十代田 朗 (東京工業大学環境社会理工学院) 飯島 祥二 (琉球大学大学院観光科学研究科) / 上原 明 (名城大学国際学群)	125
33.	対話原理に基づくインバウンドディスコースにおける視座の分析 —ボランティアガイド活動におけるホストとゲストの行動に着目して— 中野 宏幸 (社会基盤学研究者) / 高梨 博子 (日本女子大学文学部)	129
34.	米国ハワイ州での特撮ツーリズムの発展と浸透の歴史研究 二重作 昌満 (東海大学)	133
35.	コピー版ルルドの一考察 —長崎を事例として— 羽生 敦子 (立教大学観光研究所 / 白百合女子大学言語・文学センター)	137
36.	自粛、ステイホーム、デジタル世界のツーリズム —観光経験由来のコトが生み出すデジタル世界の新たな楽しみの広がり— 村上 和夫 (立教大学) / 安江 枝里子 (杏林大学外国語学部)	141
37.	ヨーロッパとアジアにおけるウェルネスツーリズムの比較考察 姜 華玉 (東洋大学大学院国際観光学研究科) / 佐野 浩祥 (東洋大学国際観光学部)	145
38.	「食産業」COVID-19対応からみる「食文化」構成要素に関する予備的考察 米田 誠司 (國學院大學)	149

39.	治水施設の多目的利用に関する研究 —ダムの湖面利用を対象とした調査— 寺口 敬秀 (日本大学理工学部) / 桜井 慎一 (日本大学理工学部) 岡田 寛冬 (清水建設 (株))	153
40.	バックカントリースキーの遭難状況とスキー場のリスク管理上の課題 —北海道の札幌、ニセコを事例として— 小林 昭裕 (専修大学経済学部)	157
41.	釜山市南浦洞における観光地区の空間構造の形成および変遷過程 辛 承憲 (立教大学大学院観光学研究科)	161
42.	観光リンケージと持続可能な開発指標 (SDGs17) から見た ヘリテージ・トレイル・ツーリズムの可能性 —首里城周辺から始まる「東御廻り (あがりうまーい)」の事例— 宮国 薫子 (琉球大学国際地域創造学部)	165
43.	自然観光地の新型コロナウイルス感染症 (Covid-19) 拡大への 対応状況の把握と誘致圏に関する考察 久保 暁子 (東京大学大学院農学生命科学研究科) 山島 有喜 (東京大学大学院農学生命科学研究科) 小堀 貴子 (東京大学大学院農学生命科学研究科) 山本 清龍 (東京大学大学院農学生命科学研究科)	169
44.	アウトレットモールを訪れる観光客の商店街への誘客に関する予備的研究 —静岡県御殿場市を事例として— 毛利 康秀 (静岡英和学院大学人間社会学部)	173
45.	大都市への来訪者に関する研究 —仙台市の事例— 柳津 英敬 (東北大学大学院経済学研究科) / 佐々木 和之 ((株)ユーメディア)	177
46.	まちづくりの「場」のコンセプト検討プロセスの考察 —名古屋都市センターにおけるまちづくり広場のリニューアル検討事例より— 今永 典秀 (名古屋産業大学現代ビジネス学部)	181
47.	島嶼地域におけるジオパークとジオツーリズムの持続的展開 —五島列島ジオパーク構想の事例から— 深見 聡 (長崎大学環境科学部)	185
48.	離島観光における後継者の役割に関する一考察 —愛知県知多郡南知多町日間賀島を事例として— 林 春伽 (日本女子大学大学院)	189
49.	古民家再生による地域活性化についての考察 —宿場町、岡山県矢掛町を事例として— 辻本 千春 (流通科学大学人間社会学部)	193
50.	広域フードトレイルと価値共創の研究 —ポストコロナの観光価値創造に向けて— 尾家 建生 (平安女学院大学国際観光学部)	197

51. 着地型観光の展開とコミュニティ DMO 化の基礎的検討 201
 一泉南市新家地区における事業化モデル—
 金井 萬造 (立命館大学経済学部) / 高谷 葉子 (泉南市観光協会)
 高谷 周司 (光産業創成大学院大学)
52. 「まちやど」の組織の構造・運営の特性に関する研究 205
 一地区コミュニティ型宿泊施設を核とする地区再生モデルの構築を目指して—
 岡 詩織 (摂南大学大学院理工学研究科) / 坂本 淳二 (摂南大学理工学部)
53. 観光利用と資源管理の両立に寄与しうる生態系保全の取組従事者の 209
 活動展開
 一沖縄やんばる地域の外来種対策従事者を事例として—
 加藤 麻理子 (信州大学全学教育機構)
54. 小規模住民組織を単位としたコミュニティ・ベースド・ツーリズムの特性 213
 一タイ・スラタニー県のバンバイマイ村の事例より—
 川澄 厚志 (金沢大学人間社会研究域人間科学系)
55. 集落景観を観光資源とする地域の人口減少時代のマネジメントに 217
 関する考察
 一京都・美山・北村かやぶきの里の保存会と駐車場有料化に至った
 経緯に着目して—
 石山 千代 (國學院大學研究開発推進機構 兼 新学部設置準備室)
56. 持続可能な地域再生のための住民のかかわり方についての考察 221
 一滋賀県長浜市と兵庫県たつの市の事例から—
 石橋 仁美 (流通科学大学人間社会学部)
57. 観光・ツーリズムをめぐる視座の近代／現代 225
 一レジャー概念との関係性を補助線として—
 小澤 考人 (東海大学観光学部) / 野田 恵子 (明治大学 他)
58. 観光経営マネジメント人材育成に向けた観光学系大学院の現状と課題 229
 一社会人学生に対する学修環境の整備状況を観点として—
 西村 泰長 (関西外国語大学外国語学部)
59. 若い観光人材育成を踏まえた高等学校観光教育の可能性を探る 233
 一キャリア教育を視点とした高等学校商業教育の事例を手がかりに—
 青野 也寸志 (宮城県立支援学校岩沼高等学園)
60. 観光分野における研修旅行と社会人基礎力の養成 237
 一山梨県立産業技術短期大学校・観光ビジネス科における実践とその効果—
 押川 享也 (山梨県立産業技術短期大学校観光ビジネス科)
61. 高等学校「総合的な探究の時間」への大学の関わり方 241
 一高等学校と地域をつなぐコーディネーターに着目して—
 峯俊 智穂 (立命館大学経済学部)
62. 旅館従業員の就業意識に関する研究 245
 一ホテルと比較して—
 岩崎 比奈子 (武蔵野大学グローバル学部) / テイラー 雅子 (大阪学院大学経営学部)
 池知 貴大 ((公財)日本交通公社)

63.	人新世のツーリズムと COVID-19 —ヨーロッパアルプスを事例に— 横山 秀司 (九州産業大学)	249
64.	中国人訪日客に対する観光案内に見る添乗員の「仲介者」としての役割 —高山市を例として— 王 蛍雪 (中部大学大学院国際人間学研究所)	253
65.	人新世におけるツーリズムの課題に関する一考察 片瀬 葉香 (九州産業大学地域共創学部)	257
66.	マカオにおける統合型リゾート (IR) 開発の影響についての考察 于 航 (城西国際大学観光学部) / 黄 涛 (澳門科技大学国際旅遊管理研究所) 張 楊 (澳門科技大学酒店與旅遊管理學院)	261
67.	東京都多摩地域における非言語観光情報システムの評価 阿部 真也 ((地独)東京都立産業技術研究センター) 佐々木 諒 (電気通信大学大学院情報理工学研究所) 山本 佳世子 (電気通信大学大学院情報理工学研究所)	265
68.	コロナ禍の新聞編成 —京都観光に関する内容分析— 河内 良彰 (佛教大学社会学部)	269
69.	大学案内情報ポータルサイトにみる観光系大学の教育研究組織の特徴 横関 隆登 (長野大学環境ツーリズム学部)	273
70.	観光スポットの情報空間 —SNSと口コミサイトの比較からの検討— 澁谷 和樹 (立教大学観光学部)	277
71.	旅行ガイドブックの研究 —コンパクト版ガイドブックの現状について— 茂呂 真理 ((株)昭文社旅行書編集部)	281
72.	COVID-19パンデミックによるスマート・ツーリズムへの再認識 杜 国慶 (立教大学観光学部)	285
73.	近現代社交素材としてのアフタヌーンティーの展開の検証と考察 土井 茂桂子 (大阪学院大学短期大学部)	289
74.	コロナ禍の博物館 —博物館における体験とオンライン・ツアー— 齋藤 千恵 (金沢星稜大学)	293
75.	ミュージアムにおける観光プログラムの構築に関する準備的考察 —「観光交流施設きらめきファクトリー」の事業コンテンツを事例として— 和泉 大樹 (阪南大学国際観光学部)	297
76.	聖地研究 甲子園 —聖地の生成と象徴性再生産プロセスに対する住民評価— 森田 雅子 (武庫川女子大学生生活環境学部)	301

77. 電力関連集客施設の観光特性とその検証 —国内外の原子力PR館等の事例から— 千葉 千枝子 (淑徳大学経営学部)	305
78. フードシステムにおけるツーリズムの役割に関する一考察 —地域の食文化に着目して— 片上 敏喜 (日本大学生物資源科学部)	309
79. コロナ禍以前の従業員のワーケーションへの評価と利用意向に関する考察 田中 敦 (山梨大学生命環境学部) / 三科 百花 ((株)JTB コミュニケーションデザイン)	313
80. 沖縄バリアフリーツアーセンターの設立について 伊藤 薫 (岐阜聖徳学園大学)	317
全国大会学術論文募集要項	321
全国大会学術論文執筆要項	324